

亜久里の時代は F1京都グランプリの 時代である。

F1評論家／モータージャーナリスト
山村崎高
やまむらたかたかし



エフワン。と聞いて「2着セットセ
ール」や「礼服まつり」を連想したヒ
トには、残念ながらこのページからし
りぞいていただきたい。

F1グランプリはそれほど苛酷な男の
サバイバルスポーツである。歌手近藤
真彦が突然F3に出場して29位中29位
ただ一人予選落ちした結果を見るまで
もない。このF1が、ずいぶんと身近
になってきた。理由は昨年、日本人初
の本格的F1ドライバーとして中嶋悟
がデビューしたからであり、「レーサー
しない日」は可愛そうにラングレーに
乗っている今年F3000チャンピ
オン・鈴木亜久里がF1参戦を明らか
にしたからだ。さらに2年後にはその
鈴木亜久里で今年F3000シリーズ
制覇を果たした宅配便のフットワーク
がF1に参戦という漫才のような話が
ブームに輪をかけた。(阪急ブレーブス
を買いそこなった佐川急便はすでにF
3に参入済。飛脚のイラストもマシン
にしっかりと描かれている) そんなこ
んな話題のF1に目をつけたクラフプ
エイムは、エライ!という以外どう表
現すればよいのだろうか。

4月3日、ブラジルで幕を開けた88
年F1グランプリは、予想通りプロス
ト、セナの「スーパークエイターコン
ピ」の独壇場となった。(ブラジル「プ
ロスト、(サンマリノ)セナ、(モナコ)
プロスト、(メキシコ)プロスト、(モン
トリオール)セナ、(デトロイト)セナ、
(フランス)プロスト、(イギリス)セナ、

(西ドイツ)セナ、(ハンガリー)セナ、
(ベルギー)セナと、快進撃は続く。し
かし、今年のグランプリで最もエポッ
クだったのは、その2人のスーパーサ
ターを擁するマクラーレンホンダの連
勝記録が「11」でストップした「イタリ
アグランプリ」につきる。ラスト5分
チエッカーフラッグまであと2周とし
たトップのセナは周回遅れのマシンを
抜きそこないスピニアウト。2位、3
位とつけていたゲルハルト・ベルガー、
ミケーレ・アルボレートの前フェラーリ
勢が劇的逆転1・2フィニッシュを決
めた。舞台はフェラーリの地元・イタ
リア、しかも今年はそのエンツォ・フ
エラーリが亡くなった年だ。私はテレ
ビで、2人のウイニングランを、表彰
式を、サーキットになだれこむ観衆を
つぶさに見ながら、モータースポーツ
の真髄をみた気がした。

その意味で、誰もが鈴鹿での中嶋悟に
期待を抱いた。おまけに予選を前に、
来年F1ドライバーとしてスタートを
きる鈴木亜久里の出場が決まった。フ
ランスのローラ・コスワースのドライ
バーズアクシデントが、来年ヤマハで
F1参戦と噂される亜久里のデビュー
を早めたのであった。今年2年目の中
嶋は、そのテクニク、スピード、レ
ースはこびのめざましい進歩を評価さ
れている。その彼が今年、ブラジルゲ
ランプリ6位と、入賞1回・1ポイン
トの成績に甘んじているのは、マシン
のシャーシに原因がある。中嶋と同じ

WHAT MATTER ?

WHAT MATTER?

ロータスホンダのマシンを駆る昨年のワールドチャンピオン、ネルソン・ピケの没落を見てもそれは明らかだ。予選6位で期待に応えた中嶋は、決勝のスタートをエンストで飾った。20位から7位へのゴボウ抜きは見せ場をつくってくれたが、ただでさえ眼そうな中嶋の顔が、レース後は目をあけて見られないほど眠そうだった。亜久里はデビュー戦で完走、16位。28歳という私と同じ若さで、中嶋の年齢まで7年ある。3年後にはセナ・亜久里の熾烈な争いも十分期待できそうだ。

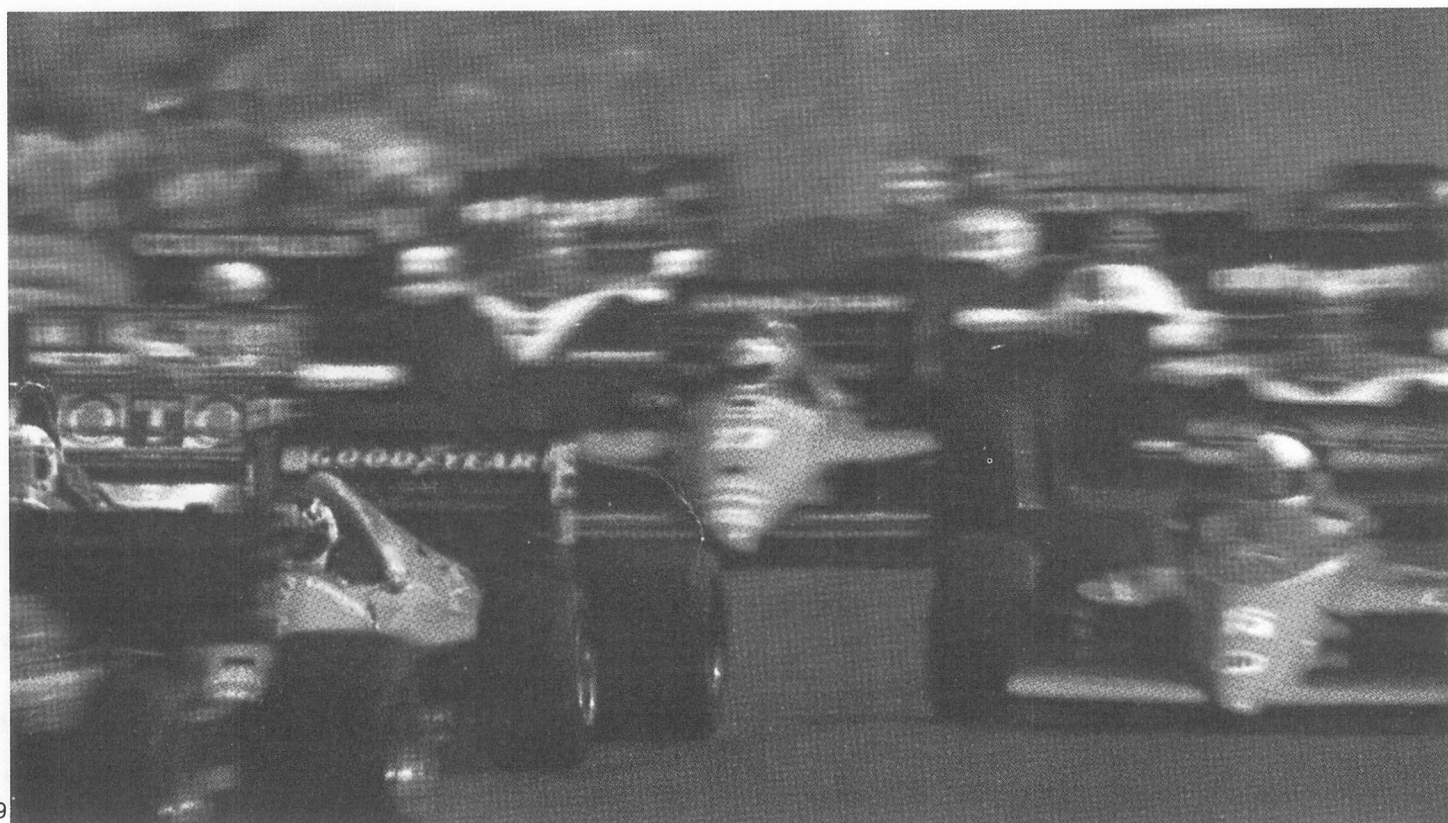
今シーズン11回目のポールポジションを手中にしたセナも、スタートは中嶋と同じくハデなエンストを演じた。結果的にはこれが前半、プロスト、カペリの緊迫したトップ争いを呼び、レースを面白くした。が、28周目の逆転劇以降はいつもの「セナ+プロスト+マクラレン1・2現象」が起り、いささか客はシラけた。中嶋が1周遅れでセナとプロストにはさまれた時は目をおおいたくなる恥しさだった。レース場内流れる「ピットFM」(実況放送)がその状況を、「トップ争いのカギを握る男・中嶋!!」だの「セナ、中嶋、プロスト! 役者が揃いました!!」と絶叫した時、いっそのままりタイアしてくれないかと祈ったりもした。そして51周目。ついに88年ワールドチャンピオンの座を逆転優勝で手中にしたセナが私のいたスプリンカーブ近くを走り抜ける時、日本人がブラジルの国旗を振っているのを見た。レースをよく知らない10代ギャルがセナの「追っかけ」をしているらしいが、この時の私は、「日本はこれからどこへいくのか」といった不安でいっぱいになった。私が思うに、77富士から88鈴鹿へとF1の舞台は移ったが、どうも日本らしさがない。レース場のまわりはフェラーリやレイトンハウス、ベネトンの

F1グッズショップでかためられ、そこに群がる若者たちも欧米化している。これは危険である。外国人ドライバーにとつてレースがやりやすい状況が揃い過ぎている。

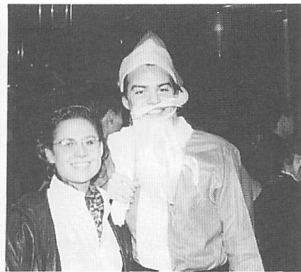
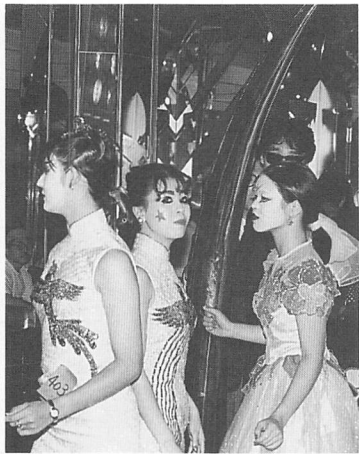
私は、日本のモータースポーツの未来を考えた時、ロケーションにもっと日本色が必要だと考える。たとえばモナコグランプリのように、町中を走らせてはどうか。それならレース場は日本でも最も「フェイム」な京都に決まっている。宝池のヘアピンカーブや国際会議場前の通り、地下鉄もできる北山通りのファッショナブルストリートコース。あるいは話題の金閣寺や映画村のあたりを通るコースはどうだろう。15万人近い若者が全国から集まるF1だ。衛星中継で世界へその映像が飛ぶ。亜久里の時代には京都グランプリを「私とパッキー井上のささやかな願いである。地元のワコールだつてスポーツカーをつくり始めたではないか。私たちはF1京都グランプリをライフワークにしたい。と、たきつけたら、井上氏は早速来週にでも、ワコールと童夢と京セラと松本恵一とミタオートとなぜか高石ともやに相談することを約束してくれた。

F1グッズ ザ・プレゼント

今回の「F1京都計画」に賛同する、という方に限り、抽選でロータスホンダ中嶋悟テレホンカードと、フェラーリオリジナルステッカーをさしあげます。物でつるのはキライですが、これもやむを得ません。どしどし、ご意見をそえてお申込を!!



WHAT MATTER?



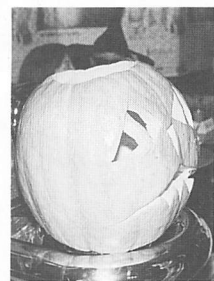
波及する、西洋文化。
無宗教国民、日本人の西洋かぶれの理由はただひとつ、平和と血の気かぬ。

街は時代や世相を写し出す鏡だ。野に出て人の顔を観察すると、活気あふれる街では一様に幸せそうな顔をしている。そして、日本人というのはお祭り事が大好きな人種。だから、年の暮れのイベントの多い時期になってくると、みなが幸せそうに歩いているのである。とりあえず年末にはクリスマスという国民一体となった大イベントが存在しているが、ここに来てハロウィンというものまで登場してきた。いったいハロウィンとはいかなるものなのか。10月31日(月)にマハラジャ祇園にてソレはやっているというので興味津々に覗いてみると…。いるわいるわ、魔女やらドラキュラやらに化けた奴が。ちよつと凝った奴になると、ダンスベイダーやブラックジャックにな



つてる奴もいる。そして、何を考えるのかわからない、思いつきりドレスアップした仮装してない女もいた。こうなると、どれがうまく化けてるかゼッケンでも付けたくなくなってくる。しかし、一番目を引くのはやっぱり外人選手。本場の人は違うなあと感心してしまふ。何が違うのかというと、化け方がよいんではなくてノリが非常にいいんだ。目が合うとすぐに近寄ってきて話しかけてきて友達になつてしまふ。パーティーの何たるかを教えられた気がする。

ひとまず、「べぢたぶる・かんぱにい」のこのパーティーは大成功に終わった。来月にはクリスマスが控えている。諸君には外人に負けられないように、いいノリでこの時期を乗り切るよう切望する。



ブライダルコスチュームのよい噂。

いつの時代も女性の「ゆめ」である花嫁衣裳…。上手に今の時代を利用して、自分自身の価値観で選びたい。

結婚は、男にとっても女にとっても長い人生の中でも特に大きなイベントである。ことさら、女にとつて結婚式はやはり一生の晴れ舞台だろう。結婚というイベントに大金をつぎ込む傾向にいろいろ意見はされているようだけど、やっぱり一生に一回の晴れ舞台、美しい衣裳を身にまとい自分自身を最高に輝かせたい気持ちは変わりようもないだろう。ただ、その大事なお金を効率よく上手に使いたいもの。

年々強まっているブライダル業界の販売競争に巻き込まれることなく、自分なりの価値観でじっくりと結婚式の準備をしていたきたい。特に花嫁衣裳は二人の感性でゆつくりと選びたいもの。せつつかさされることなく、落ちついてじっくりとその日をイメージしながら選びたい。

□コミで実に評判のいい、あゆみブライダルという貸衣裳屋さんがある。常にトレンドリーなコスチュームが豊富にある上にゆつくりとゆつくりと相談出来るということで評判らしい。

そのあゆみブライダルが桂由美やGNYUKIなどの新作を一堂に集めた展示会を催すらしいので、ブライダルコスチュームに興味のある人は出掛けられるといいだろう。

- '89新作発表展示会
 - 日時 12月1日(木)～18日(日)
 - 場所 あゆみブライダル 京都市左京区下鴨森橋東詰
 - 入場無料
 - 問い合わせ
- ☎ 075・712・3388

自由はバイタリティーの源である。

カッコ良さを追求すると世間のしがらみがうつつとしい。



↑突然、訪ねてこられたのはお得意先の「JAG」の店長、高嶋幸代さん。ほんとに美人。お相手は「Nuit et Jour」の社長、福田充宏氏(左)と専務の山戸剛氏(右)である。



彼女とは久しぶりのデートである。何処に行こうかと考えたあげく、7種類の店が選べるイマージマムに行くことにした。折しもその日は、イマージアムの一周年パーティーが催されていたのである。

僕達は食事を済ませて、1Fのガイアへ踊りに行くことにした。ホールに降りる時には気付かなかったんだけど、ダンスフロアで踊っていると階段の所でスポットに照らされた幕が下がっている。近寄ってみると『Nuit et Jour』と書かれてある。僕達はそれがやけに気に掛かったので覗いてみた。

VIPルームの中にはマネキンが綺麗な衣裳を着せられ展示してあった。入口にはタキシードを着た男性と奥にもスーツを着た男性。それに正面には妙に色っぽい女性が二体。明かりも程よく調整されていて、雰囲気もいい感じ。まるで、パーティー会場のようである。彼女と何だろうネと顔を見合わせていると、気に入ったのはごさいましたでしょうか、という声が聴こえてきた。その男性はここを借りてオートクチュールの展示販売をやっているのだという。

ミラノファッションをベースにDCではできない多彩なバリエーションから、その人に合ったスーツを仕立ててくれるオートクチュール専門ブランドが「Nuit et Jour」。社長の福田充宏さんと専務の山戸剛さんが先程の声の主であった。そして、少し話しているうちに現在のアパレル業界の実情などに話は移っていった。

待つ商売より動く商売。店で客待ちするのはなく、自ら営業に出る。これの方が数倍おもしろいという。いろいろな人に出会えて、おもしろい話も聞けるし、友達もふえる。そうして知り合った人とディスコなんかに行って騒ぐのも楽しい。また、ノルマに縛られたマヌカン達に比べて、自分の能力が年商という数字に現れるのもおもしろい。彼らの目標は30才に年商20億円はつきり言ってスゴイと思う。まさにアパレル界の風雲児的存在といえる。

僕達が彼らから受けた印象は、非常に貧欲であるということ。その姿勢はOFFの時でも同じである。仕事も遊びもガンバる。「Nuit et Jour」の意味はそこから来たのかも知れない。

ともあれ、僕達のデートはいつもと違った新しい出会いがあつて有意義だった。夢というものの意味を再び考える機会に巡り合ったんだから。

WHAT MATTER?

WHAT MATTER?



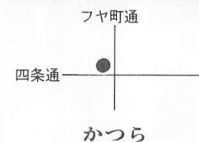
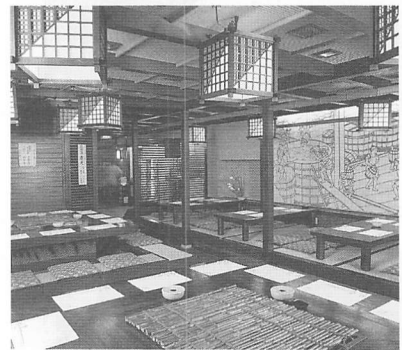
氷室の水、熱き月に当たりて水酒に浸して用ふ。(日本書紀)

奈良・藤ノ木古墳から氷室跡が発見され、酒をオン・ザ・ロックで楽しんでいたのであろう長屋王の贅沢な生活が偲ばれて考古学ファンを湧かせている。このように、酒を冷やして飲む飲み方は古来から日本に伝わるものだが、最近若者を中心に、冷やで飲む酒がちょっとしたブームなのである。

その理由の1つには、しばらくの「生酒」が人気を呼んでいることがある。これは、しばしば酒をすぐに特殊なろ過によって酵母などの微生物を完全に除去し、熱を加えずに容器に詰めた酒果物のようなフレッシュな香りとさわやかな味で、日本酒全体の6割以上の売り上げを誇る。さらに高級なのが「吟醸酒」で昔は酒の品評会で「いしお目にかかれなかった」という代物。ふつうの酒より精白度が高く、低温発酵で造られるのが特徴で、りんごの様な芳香と淡麗な舌触りが何とも言えない。トレンド志向に伴って、これらの高級

美酒、清冷。

春は花見酒、夏は遊び酒、秋は月見酒、冬は雪見酒…。



京都市下京区四条通麩屋町西入京都和光証券ビルB/F
075-241-1666
11:30AM~1:30PM、5:00PM~9:30PM
日休

日本酒は今後ますますもてはやされるものと思われるが、なにせ日本酒については知識の貧弱な我らが世代である。うっかり飲み方を間違えるとせっかくの酒の味を殺してしまうことにもなりかねない。俺は俺のスタイルで飲むんや、という人もいるだろうが、工夫一つで酒がもっと美味しく飲めるというなら、試してみたいテはない。

例えば吟醸酒の様な香り高い酒にはさっぱりした肴、刺身でも特に白身のものだけを、といった具合。濃厚な酒にはこってりした肴、熱い料理には冷や酒、冷たい料理にはぬる燗、その他甘、辛の要素もからめた組み合わせも考えれば、味の奥行きは限りなく深い。「かつら」は月桂冠の直営店だけあって、そんなディテールにも気配りが行き届いている。お酒は料理と共に楽しむもの、旬の素材と日本酒とで少しだけ贅沢な気分を味わってもらおうという店である。人よりもちょっとだけ足を運んでほしい。



流行り、考。

最近、流行を企画している人たちの存在が街中に見え隠れしています。ストリートにあたってばかりは悲しいからやめようじゃありませんか。

横浜に住む姪に聞いた話であるが、最近、原宿を中心に或る商品が大変流行しているという。何でも、外国でもとてもポピュラーな猫のキャラクターの下半身で、マジックテープで車や腰に付けるんだそうだ。

「そんなモノ、娘が付けて歩いていると兄貴が知ったら、顔を皺寄せ茶にして大きな溜息つくだろうに」

そんなことを考えながら、修学旅行生の溢れる新京極を何年かぶりに歩いていた「あつた」。姪の言っていた商品が蛸薬師の角の辺りで、此見よがしに売られていた。客に「尻を向けて」である。さすがに、付けて歩いている姿は京都だからか見受けなかったが、お店の人のあの恵比須顔は「儲かりませ」のそれには見えなかった。こんな商品が2000円で売れるなんて、変な時代になったもんだ。そうそう、言い忘れたがこの下半身の持ち主は、寝惚眼のガーフィールドというらしい。

WHAT MATTER?

春日神社

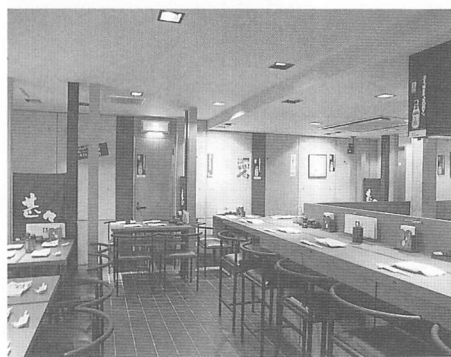
英村君

春日神社。

学校で泣かされた
もうもう少しで夕焼けか
泣きやむまでは
帰れない
誰にも伝えきれぬ
とき
石のかたちまで思い出せる
ありがたい

今夜お祭り。

宴会料理の王道をゆくのはやっぱり串焼き。



BAL ●

河原町通

甚々

京都市中京区河原町六角BALビル東入新大佳会館1F

075・255・1493

5:30PM~4:00AM

無休

まア、今更といった観もあるが、これら全ての条件を満たす店というのはありそうでなかなか無い。そこで、我が白羽の矢を立てたのは、炭火串焼“甚々”であった。

いわゆる“街なか”にあつて交通至更。30人集まれば貸し切りもOK。営業は深夜4時まで。若い女性客が中心の店だから、明るい雰囲気、なおリーズナブル。女のコが集まる店は大抵安くて美味しい。それに何と云っても、場をフレッシュ・アップしてくれるのが良い。

“甚々”なら宴会は¥2、500からOK。この値段で付き出しに串8本、一品料理2皿、ドリンク2杯がつく。

もちろん、予算とお好みに合わせて料理や皿数等はアレンジ自在。お茶漬け、デザート付きなんていうのもできる。一度、相談してみては?

今年もいよいよパーティー・シーズンが到来する。ON・OFFともに付き合いの多いビジネス・エンターティナー諸兄は今からソルマック片手に胃袋の鍛練にいそしんでおられることと想像する。クリスマス・パーティーに忘年会・新年会・はたまた紅白歌合戦……。しかし、マンネリ・パターンにいい加減うんざり。夜が更けゆくほど、回を重ねる度にズルズルになってゆくのが現状でもある。

そこで、CLUB FAMEからの提案。忘年会の店選択条件必須四ヶ条。

- 一、深夜まで開いていること
- 一、安くて美味しいこと
- 一、交通の便が良いこと
- 一、落ち着ける店であること